

第32回愛川オープン中学生大会

感染症防止対策と大会運営方法等

今回の大会は、新型コロナウイルス感染防止のため、以下の項目に沿った対策と大会運営を行いますので、参加する選手・指導者・保護者等は十分に理解したうえで、参加してください。

1. 参加資格

- ・ 大会1週間前より家族やチーム内に新型コロナウイルス感染症の陽性とされた者との濃厚接触者がいないこと。
- ・ 大会1週間前から発熱、咳(せき)、のどの痛みなどの風邪の症状がないこと。
- ・ だるさ、疲れやすい、息苦しさ(呼吸困難)がなく、味覚や臭覚に異常がないこと。
- ・ 大会参加にあたり、大会当日と大会前の数日間は検温を行うこと。
- ・ 感染症の感染を防ぐため、大会出場選手等は感染拡大防止チェックリストの提出をすること。
- ・ 入館時には大会出場選手等は、手指の消毒を実施すること。

2. 大会運営方法について

(1) 受付時間と試合前練習

- a. 受付は、午前8時50分から2階ロビーで行います。
- b. 練習は、会場準備が終わり次第5分間隔で交代制で行います。

(2) 試合運営方法等

- a. 試合のポイント数 試合21点打ち切りで行い、試合の進行状況によりポイント数を変更します。
- b. 審判と線審
 - ・ 最初の試合の審判は、タイムテーブルの2段目の選手にお願いします。
 - ・ ダブルスの審判は、敗者が主審と線審、勝者1名が線審を行ってください。
 - ・ シングルの審判は対角線上に置いた椅子で、選手2人で行うか、協力者(指導者・保護者等)がいる場合は、主審と線審2人で行ってください。
 - ・ 試合中以外は、マスクを着用してください。
 - ・ 試合前後の握手は行わず、選手・応援のかけ声は禁止します。
 - ・ 試合終了後、スコアボードと得点板を本部席までお持ちください。
 - ・ 開会式・閉会式及び表彰式は行いません。表彰は終了種目から随時行います
 - ・ 体育館内は全て上履きです。外履きはビニール等に入れ、下駄箱は使用しないでください。

- (3) 3密を避けるため、試合までに時間のある選手はアリーナ内から出てロビー等にいてください。タイムテーブルで3段以上間隔のある選手が対象となります。